

## 令和 2年度 行政評価事業別シート

	実計対象	<input type="checkbox"/>	評価対象	<input checked="" type="checkbox"/>	新規	<input checked="" type="checkbox"/>	完了事業	<input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	千葉剛成
	全体計画						経費区分		-		内線	3630
事務事業名	4308 公民館管理事業											
所 属	130600 社会共創部・生涯学習推進課											
施 策	04011800 生涯学習の機会充実											
予算 科目	会計	01 一般会計										
	科目	100602 教育費・社会教育費・公民館費										
	事業	010000 公民館管理事業										
事業目的						事業概要・効果						
公民館は、学習の場、交流の場づくりとして施設機能の充実、利便性、安全性を高めるため、施設の維持管理を行っていく。						市民が生涯学習を通じ、自ら学び挑戦する心を育み、学んだことを地域に活かしていく活動を推進する。公民館の施設・設備機能の充実を図ることにより、市民や各種団体が、より快適で安全な環境で学習や交流を深めることができる。						

**PLAN-DO**

**年度実績及び予定**

平成27年度 実績	平成28年度 実績
使用者の利便性と安全を考慮した施設の維持管理を実施。	使用者の利便性と安全を考慮した施設の維持管理を実施した。一部公民館（日滝・豊丘）で冷房料の実費徴収を開始した。
平成29年度 実績	平成30年度 実績
使用者の利便性と安全を考慮した施設の維持管理を実施する。全公民館で冷暖房等使用料の実費徴収を実施。	使用者の利便性と安全を考慮した施設の維持管理を実施する。全公民館で冷暖房等使用料の実費徴収を実施。
平成31年度 実績	令和 2年度 予定
使用者の利便性と安全を考慮した施設の維持管理を実施する。全公民館で冷暖房等使用料の実費徴収を実施。	使用者の利便性と安全を考慮した施設の維持管理を実施する。全公民館で冷暖房等使用料の実費徴収を実施。

指標名	生涯学習センター（旧中央公民館）及び各地域公民館使用者数						
算式						単位	人
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和 2年度		
目標値	目標	210,000	210,000	210,000	210,000	210,000	
	実績	177,313	173,100	170,633	156,437		
指標選定の理由	総合計画と同じ						
最終年度目標の根拠	平成26年後の数値を基に算出						
指標名							
算式						単位	
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和 2年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名							
算式						単位	
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和 2年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							

事業費

(単位：千円)

		平成31年度 決 算	令和 2年度 予 算
事業費		35,958	18,365
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	2,597	1,311
一般財源		33,361	17,054
人員数(人)	正規職員	0.8	0.2
	嘱託職員	1.1	0.9
	臨時職員	1.0	0.7
人員コスト	正規職員	5,812.0	1,453.0
	嘱託職員	3,111.9	2,546.1
	臨時職員	1,298.0	908.6
	計	10,221.9	4,907.7
市民一人当たりの経費		0.9	0.4
総額		46,179.9	23,272.7

(単位：千円)

平成31年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	13,647	燃料費540、光熱水費9238、他
13節 委託費	2,312	清掃業務264、エレベータ保守点検委託759、電気保安業務委託488、等
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	19,999	手数料1,829、土地借上料4,253、機器賃借料3,403、備品購入費1,129、他

(単位：千円)

令和 2年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	9,381	燃料費300、光熱水費6,411、修繕料2,370、他
12節 委託費	561	清掃業務119、電気保安業務委託263、等
14節 工事請負費	93	照明器具修繕料93
18節 負担金補助及び交付金	0	
その他	8,330	手数料962、機器賃借料2,996、備品購入費3,227、等

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか</li> <li>行政内部の管理運営上必要な事業であるか</li> <li>市が主体となり実施すべき事業か</li> <li>法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか</li> <li>目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか</li> </ul>	高い
評価コメント	学習の場、地域住民の交流の場として、かつ避難所としての機能を有しており、利用市民に欠くことのできない施設となっている。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業の成果は上がっているか</li> <li>目標に対する達成度は十分か</li> <li>市民生活上の課題解決に貢献しているか</li> <li>行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか</li> <li>事業の目的が達成できるような事業内容になっているか</li> </ul>	普通
評価コメント	施設機能の充実、利便性、安全性を高め、施設の適切な維持管理に努めている。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか</li> <li>効率性向上に努めているか</li> <li>使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか</li> </ul>	やや向上
評価コメント	受益者負担から冷暖房施設使用料の徴収を実施し、コスト削減に努めている。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

施設の適切な管理により機能性の維持と向上を図り、利用者に安心・安全・快適な施設となるよう努めた。ただし、全体として施設や設備の老朽化は進行しており、今後も日常的な適切かつ継続的なメンテナンスに努めたい。

**ACTION**

**1次評価**

**2次評価**

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続	次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント		2次評価コメント	
<p>公共施設等総合管理計画個別計画に基づき、使用者の安全を第一に考え、維持管理に努める。</p>		<p>社会環境の変化により公民館施設に求められる機能も高くなってきている。適切に対応できるよう整備を進めていく。</p>	

**外部評価**

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	